

I 林木品種改良事業

(実施期間:令和6年度 予算区分:県単 担当:玉木操、柴田寛)

1 目的

県内各地に設定された精英樹等の次代検定林の定期調査を行い、成長等各系統の特性を明らかにし、優良品種の普及に資することを目的とする。

2 実施概要

(1)場所:大山町羽田井

(2)方法

無花粉スギについて、表-1 に示す次代検定林 1 箇所を新設し、無花粉スギと対照品種(実生少花粉スギ、少花粉スギさし木、在来品種さし木)の樹高、根元直径を測定した。

なお、調査予定であった南部町の精英樹次代検定林「西鳥 12 号」については、作業道開設及び間伐により、過去の調査データとの比較が困難な状態になったため、調査は行わなかった。

表-1 調査地の概要

検定林番号	設定年度	樹種	面積(ha)	林齢(年)	場所	構造
西無花粉鳥 1 号	令和 6 年	スギ	0.1	1	大山町羽田井	列状 2 反復

(3)結果

表-2 に示すとおり。

表-2 調査結果

西鳥無花粉スギ 1 号次代検定林

	調査本数 (本)	平均樹高 (cm)	平均根元直径 (mm)
無花粉スギ	392	52.7	5.3
対照品種			
少花粉実生	20	43.9	6.1
少花粉さし木	20	46.3	5.2
在来品種さし木	20	42.1	6.0